

(別 紙)

## 交配用みつばちの不足の状況について

平成21年4月21日  
生産振興課

### 1 経過及び不足数

全国的にみつばちが不足している中で、本県では、全農とつとりが平成20年12月に3農協を集めた対策会議を開催して、早い時期から確保に努め、予約注文分は全量確保できたと見込んでいた。

しかし、4月15日夕方、メーカーから全農とつとりに「みつばちの納品が10日程度遅れる。」との連絡があり、さらに、4月16日午後には「4月下旬から5月上旬の供給分が50%しか確保できない」との連絡があった。

(参考1) 全農とつとりへの予約注文の状況 (全農とつとりは専門業者から手配)

農協名	JA鳥取中央		JA鳥取西部	合計
品目	すいか	メロン	メロン	
導入時期	4~5月、8月	4~5月	4~5月	
予約注文数	4,543群		99群	4,642群
確 保 状 況	4月上旬	2,286群	38群	2,324群 供給済み
	4月下旬	1,248群のうち 50%の確保が困難	47群 地元養蜂農家と 調整中	2,168群
	5月上旬	873群のうち 50%の確保が困難		
	5月中旬 以降	136群	14群	150群 現時点で確保 見込み

### 2 交配用みつばちの単価は高騰

交配用みつばちの単価は今シーズンに入り40~50%高騰した。

みつばちは10a当たりで3群程度使うため、10a当たり10,000円程度経費が増加。

(参考2) みつばちの価格 (生産者渡し)

商品名	高騰前	高騰後
ぶんぶん(1,000匹)	6,800円	10,060円
ぶんぶん(2,000匹)	8,100円	11,200円

※使い切りタイプ (女王蜂がいない、専門業者から手配)

### 3 交配用みつばち確保緊急対策会議を開催

(1) 日 時：4月16日(木) 午後4時から5時30分

(2) 参加者：全農とつとり、JA、県

(3) 内 容：情報の共有化と今後の対応を検討

①従来メーカー以外からの確保が可能か早急に検討する。  
(県外、県内の養蜂農家も含め)

②みつばちが入手できない場合、手交配等の可能性を農家に確認。

③家族内で手交配できない場合、援農の要望を農家に確認。

④県、JAに相談窓口を設置。

⑤他県情報の把握